そうだ、きさいち植物園に行こう

Let's go to Kisaichi Botanical Garden







アキノキリンソウ

- ●日当たりのよい地に生 えるキク科の多年草
- 黄色い花を咲かせ、 若葉は食用になる
- キリンソウの美しさに たとえ、秋に咲くこと から名付けられた



シロダモ

- □川野に生え、高さ10m 以上のクスノキ科の常
- 黄褐色の花を咲かせる
- 葉の裏が白いことが名 前の由来

《11月》 《12月》



ハマヒサカキ

- 暖地の海岸に生えるツ バキ科の常緑低木
- 葉の付け根に緑白色の 小さな花を数個付ける
- 語源は海岸に生える ヒサカキから。庭園に 植えてもよく育つ



ヤツデ

- 暖地の海に近い山林に 自生するウコギ科の常
- 花は白色で直径約5mm
- 語源は葉が8つ(実際 は7~9つ) に分かれ るところから

※気象状況により開花時期は前後します。現在の開花状況は植物園までお問い合わせください。

(9トピックス G) /

寒い時期に咲くサクラ

秋が深まるにつれてだんだんと肌寒くなり、植物園でも冬支度が進んでいます。 そんな中、花を咲かせているサクラがあります。園内駐車場の近くにある 子福桜とサクラ山にある冬桜です。

子福桜の花は直径2~3cmほどの白い八重咲きで、10月~3月初めに咲 きます。この花の特徴は雌しべの数です。通常は1本のところ複数本あり、種子 (果実)が数個できることから、子だくさんという意味でこの名がつけられま した。

冬桜の花は一重咲きで直径が約2.5cm、色は白色から淡紅色です。別名を 小葉桜といい、オオシマザクラとマメザクラが交配したものと考えられてい ます。開花期間は10月頃から春までです。

これらのサクラは決して返り咲きではなく、毎年寒い時期に咲きます。春の サクラと違い一斉に花を咲かせることがない分、少しずつ咲くので長い間楽 しめます。ぜひ春のサクラと見比べてみてください。

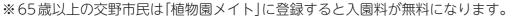


子福桜



大阪市立大学附属植物園(愛称:きさいち植物園)

- ☎891-2059 交野市私市 2000 (私市駅徒歩6分) HP https://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/
- ●開園時間 9:30 ~ 16:30 (入園は 16:00まで) ●休園日 月曜日(祝休日の場合は開園)
- 入園料 大人350円/中学生以下無料駐車料 普通車500円/マイクロ1.000円





交野市最古の建物跡、水田が残る 私部 南遺跡

私部南遺跡は第二京阪道路の建設時に実施した発掘調査の結果、縄文時代中期から中世にかけての 複合遺跡であることがわかりました。特に、地下3.5mから検出された弥生時代前期の竪穴住居跡は、交 野市最古の建物跡と見られ、さらにその上層には弥生時代後期の水田跡も確認されました。この水田も 交野市最古の水田と考えられます。

古墳時代中期(交野車塚古墳群が造営される頃)には、多数の竪穴住居が建設され、大きな集落であっ たことがわかりました。さらに、集落内では玉類などの石製品がたくさん出土し、未製品も発見されてい ることから、石製品の生産工房があったことが明らかになりました。これらの石製品の大半は装飾品と して古墳に納められるものです。紹介した石製品は、教育文化会館で展示中ですので、ぜひご覧ください。

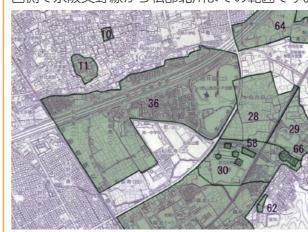
うすだま まがたま 日玉と個玉

滑石製の臼玉と同じく子持ち勾玉、勾玉です。



部南遺跡の範囲

私部南遺跡は、6月号で紹介した上私部遺跡の 西側で京阪交野線から私部北川までの範囲です。



36.私部南遺跡 64.上私部遺跡 30.交野車塚古墳群 58.交野東車塚古墳 66.大畑古墳

石製の紡錘車

左の紡錘車は、外面に線刻による文様が見ら れます。「祭」に使ったものかもしれません。





語解説

装飾品:古墳に眠る「王」 はたくさんの装飾品を 身につけています。耳飾り、首飾り、腕輪など です。これらの装飾品の素材には、金、銀、石、 土、貝、ガラスなどがあります。

滑石:比較的柔らかい岩石で、玉類として加工し やすく、古墳時代中期の古墳から多く出土さ れます。

子持ち勾宝: 勾玉の背·腹·側部に背中合わせに 小さな勾玉を付したもので、通常の勾玉に比 べて大きく、古墳時代中期によく見られます。

紡錘車:糸を紡ぐ時に糸によりをかけるための 円板形の道具。中央の穴に糸巻棒をさして、 回転させることで、糸によりをかけて紡ぎま す。現代も「スピンドル」として、糸を紡ぐ際に 利用されています。

※写真は全て(公財)大阪府文化財センター提供

32